



鹿児島県

広報紙

2026(令和8年)年

10月

(偶数月発行)

祝vol.200

発行/鹿児島県総務部広報課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
TEL 099-286-2095 FAX 099-286-2119

県政かわら版

- 1面 ▶ AIの力で、かごしまをもっと豊かに
- 2面 ▶ ことばは地域の宝
みんなで考えるカスタマーハラスメント対策
- 3面 ▶ 地域とともに歩む
鹿児島県医療的ケア児等支援センター
農業×福祉の「農福連携」でかごしまをもっと元気に!
- 4面 ▶ 情報BOX/特産品プレゼント など



紙面を読んで
クイズに答えよう!

AIの力で、かごしまをもっと豊かに

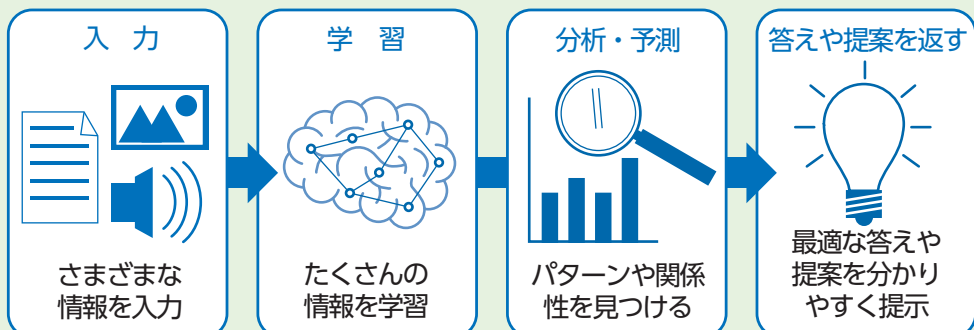
AI(人工知能)は、私たちの暮らしや仕事を支え、県民の皆さん一人ひとりの生活をより便利に、安全・安心で豊かなものにする技術です。県では、AIを積極的に活用し、県民サービスの向上と地域課題の解決に取り組んでいきます。

AIって何?

人間が行う「考える」「分析する」「判断する」といった作業をコンピュータが学習し、手助けしてくれる技術です。



AIは、人の仕事を奪うものではなく、人の力を引き出し、より良いサービスや新しい価値を生み出すパートナーです。



県内でのAI活用事例

牛の異変検知

カメラとAIで起立困難等の牛の異変を自動検知し、早期対応を実現



- ☑ 牛の事故リスク低減
- ☑ 深夜巡回の負担軽減

焼酎製造の効率化

大量の酒造用原料芋をAIにより選別



- ☑ 生産性向上
- ☑ 担い手不足への対応

漁場予測

漁獲データと海洋データをAIで解析し、1週間先までの漁場を予報



- ☑ 燃油消費量の削減
- ☑ 経済効果の創出

道路維持管理

パトロール映像をAIで解析し、ひび割れなどの異常を自動検知



- ☑ 点検作業を効率化
- ☑ 修繕対応の迅速化

AIデータセンターが薩摩川内市へ

今年7月、薩摩川内市とカインデジタルインフラストラクチャー株式会社において、立地協定が締結され、AIデータセンターの立地に向けた取組が進められています。この立地により、管理運営や部材の供給など関連産業の集積が見込まれるほか、AIを活用した産業の集積も期待されます。



AIデータセンターって何?

AIの頭脳を支える重要な施設です

生成AIで文章や画像などを生み出したり、AIを学習させたりするためには、膨大なデータを高速で処理しなければなりません。そこで、AIの計算処理を高速に行う高性能な装置などを多数備えるAIデータセンターが必要になります。



鹿児島が目指す姿

AI関連企業の集積



- ・関連企業の立地促進
- ・研究開発機能の集積

新たな雇用の創出



- ・若者の県内定着
- ・多様な雇用機会の拡大

地域産業の生産性向上



- ・製造業の自動化・省力化
- ・農林水産業のスマート化

社会課題の解決



- ・防災・減災対策の強化
- ・医療・福祉の充実

AIの実証フィールドとして選ばれる鹿児島へ

県民の皆さまへ～祝200号記念～

「県政かわら版」は、平成8年4月から発行し、このたび記念すべき第200号を迎えました。ご愛読いただいている県民の皆さまに心から感謝申し上げます。これまでの感謝を含めて、4面にプレゼント企画(かごしま黒豚スライスセット)を掲載しておりますので、ぜひご応募ください。これからも、県の取組や暮らしに役立つ情報など分かりやすくお伝えし、県民の皆さまとともにより良い県づくりを進めてまいります。

／こうちゃんクイズ!／

現在、ユネスコにより消滅の危機とされている言語・方言は、国内において●つが認定されています。
*ヒント: 2面をチェック!

